



# 製図技能教室

■ 日時 2026年 5月 23日(土)～9月 19日(土) 全13日間

日程詳細はカリキュラム欄ご参照

9:30～17:00(6.5時間・昼食休憩1時間)

■ 会場 中産連ビル研修室 名古屋市東区白壁3-12-13

**図面を実際に手で描くことで図面がより理解でき、仕事の幅も広がります。技能検定受験予定の方にもおすすめです!**

機械製図においては、記号や線を正しく描くことができ、加工法や材料についても適切に図上で指示できれば、より良い製品づくりに繋がります。

CADが主流であっても、製図法の基礎をしっかりと学び、技能を自分の財産として身につけておくことは大変重要です。

豊富な知識と高い技能を持った人材を育成することは、企業の存在価値を高めることにも繋がります。

- ドラフターを使った「製図トレーニング」
- 「確認試験」の実施
- 実際の部品や図面を見ながら進める「独自教材」
- 実際の部品の製作図作成(修了課題)



試験成績や課題評価をもとに個人成績表を作成。  
受講者、派遣責任者へお渡しします。

日程	カリキュラム	日程	カリキュラム
第1回 5 / 23	<b>図面の役割と機能</b> (1) 図面の役割 (2) 図面に備える要件 (3) 線の種類と使い方 (4) 尺度の種類	第8回 7 / 25	<b>サイズ公差・はめあい</b> (1) サイズ公差の意味 (2) はめあいの種類 (3) 普通公差の意味と使い方 (4) 公差クラスの意味
第2回 5 / 30	<b>投影法</b> (1) 投影法 (2) 第三角法 (3) 投影図の名称 (4) 投影図の配置	第9回 8 / 8	<b>表面性状</b> (1) 表面粗さの表示 (2) 表面性状の図示の仕方 (3) 加工方法記号 (4) 記号の図面記入の方法
第3回 6 / 6	<b>図形の表し方</b> (1) 主投影図の選び方 (2) 必要投影図の選択 (3) 寸法補助記号の種類 (4) 図形の判断	第10回 8 / 22	<b>幾何公差</b> (1) 幾何公差の種類 (2) 幾何公差の記号 (3) 公差記入枠への指示事項 (4) 最大実体公差方式
第4回 6 / 20	<b>断面法</b> (1) 断面図の種類 (2) 断面の仕方 (3) 断面と切り口 (4) 断面しない部品	第11回 8 / 29	<b>機械要素部分の描き方</b> (1) ねじ製図 (2) 歯車製図 (3) ばね製図 (4) 転がり軸受製図
第5回 6 / 27	<b>補助・特殊投影法</b> (1) 補助投影図 (2) 特殊な図示法 (3) 必要投影図の決め方 (4) 簡略図と省略図	第12回 9 / 12	<b>フリーハンドスケッチ</b> (1) 機械部品のスケッチ (2) 図形の描き方 (3) 部品測定の仕方 (4) 加工と寸法の入れ方
第6回 7 / 4	<b>寸法記入法(1)</b> (1) 寸法記入法の種類 (2) 大きさと位置の寸法 (3) 寸法補助記号の使い方 (4) 半径・直径等の入れ方	第13回 9 / 19	<b>製作図の描き方</b> (1) スケッチ図から製作図(2) 図形の表し方 (3) 寸法の記入法 (4) 寸法公差と幾何公差
第7回 7 / 18	<b>寸法記入法(2)</b> (1) 端末記号 (2) 長さ・角度への入れ方 (3) 面取り・穴への寸法記入 (4) 寸法記入箇所の選定	<b>カリキュラムは変更となる場合がございます。 随時ドラフターを使った手描き演習を実施します。</b>	

■ 講師 近藤 巖 氏 大同大学 名誉教授 工学博士



名城大学理工学部機械工学科卒業。三重大学大学院博士課程修了。  
大学以外でも、中産連をはじめ愛知県などの公共団体の他、企業内での設計及び製図教育の指導など、製図教育の普及に貢献。元中央技能検定委員。  
特にテクニカルイラストレーション分野では、我が国における最高権威者の一人。

- 【要職】愛知県技能検定主席検定委員、職業訓練指導委員
- 【資格】機械・プラント製図一級技能士、テクニカルイラストレーション一級技能士
- 【著書】「機械製図演習」、「機械製図問題集」、「実践テクニカルイラストレーション」

その他多数

参加者のコメント

元々大学で製図を勉強していたので、復習も兼ねて理解を深めることができました。3DCADを使っているが、寸法の入れ方を意識するようになったし、研修で学んだことを意識すればより速く製図が上達すると思う。なかなか学べる機会がないので、受講してよかったです。

手描き製図は初めてでした。理解できるまで講師が親身になって教えてくれたため、講義内容も理解しやすかったです。  
図面作成の知識はもちろん、機械構造等も幅広く学習できたので、効果を感じています。

初学者でもついていけるペースで講義を進めていただいたため、何も知らない状態から基礎的なことは一通り分かるようになりました。  
講師から積極的にコミュニケーションを取ってくれるので、質問もしやすく、有意義な時間を過ごせました。業務に活かしていきます。

難しい問題、簡単な問題、ほど良く用意していただき、勉強になりました。立体図は苦手なので苦労しましたが、受講前と比べて製図技能は向上したと感じています。製造業で働くのであれば、学ぶ必要がある知識だと思うので、スキルアップしたい人にはお勧めしたい研修でした。講師の製図への熱意に圧倒され刺激になりました！

製図技能教室(5/23~9/19) 参加要項 / 参加申込書

参加費(1名様)	中産連会員 143,000円(消費税込) 中産連会員外 165,000円(消費税込)
申込方法	① 下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずにファックスにてお送りください。 ・中産連ホームページの各セミナー詳細からもお申込み可能です。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ② 受講票と請求書を開催日の約2~3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・・・・・・・・受講料の100% 営業日の17:30以降のご連絡は、翌営業日の取り扱いとさせていただきます
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 服部 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail : seminar@chusanren.or.jp

年 月 日

会社名 \_\_\_\_\_  
〒 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
	-----	
	-----	
	-----	

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
	-----	

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 <input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員	会員外	



FAX 0120-342-340

マネジメント研修事業部 服部 行